

TSK

いわてなんれん No.70

発行所 岩手県難病・疾病団体連絡協議会
岩手県難病相談・支援センター
事務局 〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内
TEL: 019-614-0711 FAX: 019-637-7626
E-mail: iwanan@io.ocn.ne.jp
<http://www17.ocn.ne.jp/~iwanan>
難病相談110番 019-614-0711
発行責任者 千葉 健一



県南支部設立総会

- ・岩手県難病連代表理事千葉健一の挨拶
- ・左側はご来賓の方々

・設立総会に参加の会員

交流会や役員会にご利用ください



岩手県難病連 県南支部 設立なる

かねてより、県南地方会員の活動拠点があればいいと、支部設立を模索していました。奥州市役所を訪問し、協力をお願いしたところ早速支部事務所の設置場所が提案されました。JR水沢駅近くの奥州市水沢区横町の、メイプル地下1階「奥州市民活動支援センター」に、支部事務所を置くことが決まりました。

平成23年7月12日に、設立総会を開催。奥州市役所、奥州市社会福祉協議会や奥州市民活動支援センター所長さんらのご出席を頂き、支部長には奥州市議の千葉悟郎さん、副支部長には江刺区の高橋烈子さん、事務局長には一関市の小野寺廣子さんが就任しました。

対象は、一応花巻以南や沿岸南部もエリアとし、気軽に患者や家族も集える場として利用してほしいと思っています。

連絡は携帯電話で“080-2822-0556” 小野寺事務局長ほか高橋さん、佐藤さんが対応いたします。お気軽にご利用ください。

ご報告

岩手県難病連では「難病患者支援基金」を設置し皆様から温かいご支援を頂きました。有難うございました。この支援金を加盟団体を通して弔慰金・お見舞金として差し上げることができました。篤く御礼を申し上げます。

藤元眞紀子様1万円、斉藤孝・貞子様10万円、高井紀栄様5万円、千葉健一様1万円、被災地障害者センター岩手代表今川幸子様50万円、西江重勝・尚子様5万円、つもる会正美堂渡辺信子様1万円、京都難病連様2万5,280円、斉藤茂登子様3千円、ヨガ同好会様1万300円、熊本SCD・MSA友の会(代表手島明)様2万186円、あけぼの会～京都(代表梅本佳代)様5万円、熊本難病・疾病団体連絡協議会様1万円、杜陵プリント社高橋保雄様1万円、あけぼの会～東京 五味ゆみ子様1万円、E.T様1万円、湯川慶子様1万円、梅本佳代様5千円、赤坂康子様2万5千円、長濱晴子様2万5千円、菊池万美子様1万円、斎藤守子様1万円、佐藤倫子様1万円、西村紀子様5千円、山巻幸子様5千円、Y.T様2万円、吉川憲子様5千円、W.N様1万円、遠藤五郎様1万円、大澤珪子様1万円、車いすダンス研究会様1万円、S.Z様2千円、岩手県難病連50万円、(財)愛知難病救済基金理事長天野鎮雄様100万円 (平成23年8月11日(木)現在)

支援金の配分は難病連会員のみとさせて頂きました。

- 被災者への弔慰金2万円・見舞金1万円(家屋全壊、半壊、生活物資支援として)
- 加盟団体への調査活動費として各団体に1万円

3月11日 大震災 会員の被災状況

各団体に、会員の被災状況を報告して頂きました。

- 亡くなられた方(行方不明の方) 11人 心からご冥福をお祈りいたします。
 - ・ 内館正道様(下閉伊郡山田町)筋ジス協会会員
 - ・ 八幡 一様(釜石市) ALS 岩手県支部会員
 - ・ 八幡妙子様(釜石市) ALS 岩手県支部会員
 - ・ 土橋重信様(釜石市) ALS 岩手県支部会員
 - ・ 坂井幹夫様(陸前高田市) てんかん協会会員
 - ・ 4人(岩手県精神福祉連合会員)
 - ・ 村木久哲様(釜石市)ヘモフィリア友の会員
 - ・ 村岡京子様(大槌町) 岩手腎臓病の会会員
- 家屋の流失・損壊を受けた方 126人 —被災者の皆様からのアンケートから—
 - ・ 震災前の生活に早く戻りたい
 - ・ 生活の再建のための住居を作りたい

- ・ 大槌町には店がなく、食料を買いに行くのも仮設住宅から遠い。車もないので、バスを通してほしい
- ・ 安心して一生、すめる家がほしい
- ・ 早く自分の家を修理して、早く家へ帰りたい(脊髄損傷の会)
- ・ 地震でびっくりして心臓がおどりと、津波の時は家の中にいました。前後のことはほとんど覚えて居りません。地震の度に心臓どきどきです(膠原病友の会)
- ・ 理想を言えば、災害に強い街づくりということになる。堤防をかさ上げしたり、種々、投資を加えて、人命を損なうことが少ない街づくりを目指してほしいが、今回の大勢の死者は、それが容易でないことを物語っている(パーキンソン病友の会)
- ・ 難連の相談員の方々の配慮で入院することが出来、とても感謝しております。(多発性硬化症友の会)
- ・ 電車で職場まで通っていますが、駅のホームは地震で段差が出来て、応急措置はしたものの今もそのままの状態です。点字ブロックも同様に起伏が出来て、いつ直るんだろうとまっているところです(網膜色素変性症友の会)
- ・ 視力がないと震災などの被害があると状況把握が困難になり、お手上げ状況です。3月の地震の時は職場にいましたが、地震後には家人と連絡が取れない、停電のため情報が把握できないといった最悪の状態でした。(みんなも同じだったと思います)(網膜色素変性症友の会)
- ・ (視覚障害者)交通機関は地震の規模からしてストップかなと思い、どうやって家に帰ろうかなと悩んでいたところ同僚に家まで送ってもらうことになり安堵したところでした。危うく帰宅困難者になるところでした。視覚障害者が避難所生活をするのは困難だと思います。今回の震災で、視覚障害者は、健常者と同一の施設で暮らすのは困難です。見えないために回りの状況も把握できない、一度位置を変えたら戻ってこれない、人をかきわけて歩くこともできない。そんな状態になってしまうと想像します。(網膜色素変性症友の会)
- ・ おこっちは欲しくないのですが、このような震災があり、避難せざるを得なくなった時には、身体障がい者専用の避難所を設けてもらい、身体障がい者とその家族と一緒に暮らせるようにして欲しいと思います。現実的には行政のマンパワーが必要となると思いますけど(脊髄損傷者の会)
- ・ 90歳の義父、主人、娘と私の4人は、津波で押し流される自宅の二階で、恐怖と寒さに震えながら沖に流され、又波に押し戻され、やっと救助されみんな一命をとりとめました。体中あざだらけでした。今でも夜になると津波を思い出し、波の音が聞こえ、なかなか眠れません。
- ・ 地震と津波の時家に居ましたが心臓が躍り殆ど何も覚えておりません。今でも余震のときは心臓がおどりと不安です。(膠原病の友の会)
- ・ 1ヶ月ほど避難所で生活をしました。しばらくは着のみ着のままの生活でした。

一次号に続くー

お知らせ

- 1 盛岡いのちの電話自殺予防公開講座
日時：平成23年9月3日(土)14時～16時
会場：いわて共済ビル4F 大ホール 入場無料
講演：メインテーマ「いのちあってこそ」
演題 「震災と自殺防止」
講師 岩手医科大学精神科非常勤講師
岩手晴和病院理事長
智田 文徳氏

- 2 ふれあいランド祭
日時：平成23年9月4日(日)10時～15時
会場：ふれあいランド イベント広場
ステージイベント・フリーマーケット・屋台・バザー等
難病連合合唱団は今年も出演いたします。応援宜しく。

3 難病研修講座

難病研修講座 開催

昨年度は、難病の啓発活動としてボランティア養成講座を開きました。
今年度は、受講者を難病患者の直接ケアに当たる介護支援専門員(ヘルパー)を対象とすることにし、以下のように計画しています。

日時：平成23年9月24日(土)10:00～17:00

場所：奥州市水沢区横町メイプルB1

奥州市民活動支援センター

電話 0197-22-4200

- 内容：1. 講演 「難病(神経・筋系)の医学的知識」
講師：独立行政法人国立療養所 岩手病院副院長 千田圭二先生
2. 実技 「車いす移動の介助・視覚障害者の誘導など」
講師：キャップハンディいわて 中村福子先生 佐藤裕弥先生
3. 講義 「難病のリハビリテーション」
講師：独立行政法人国立療養所岩手病院 リハビリテーション科
理学療法士 山崎裕介先生
4. 難病療養の実際
発表者：パーキンソン病の患者と家族
5. 受講者交流会

主催：岩手県難病・疾病団体連絡協議会

後援：(予定)

岩手県保健福祉部、独立行政法人国立療養所 岩手病院、奥州市社会福祉協議会、
岩手日日新聞、胆江日日新聞

この事業は、財団法人岩手県長寿社会振興財団の助成を受けています

この機関紙は〔財〕岩手福祉基金の助成により作成しています

§ 賛助会費・ご寄付の御礼 §

23年度の賛助会費を下記の皆様からお寄せ頂きました

(H23年5月23日~8月11日まで)

氏名	金額(円)	氏名	金額(円)	氏名	金額(円)
帷子 貢様	6,000円	菊池 信浩様	3,000円	渡辺 典子様	3,000円
盛岡市役所法政大 学橙門会様	3,000円	駒ヶ嶺リュウマチ整形 外科クリニック様	3,000円	(医) 银杏会 小林 高様	10,000円
藤岡 直子様	5,000円	小原 勝様	5,000円	村井 禎子様	3,000円
岡田 要二様	3,000円	及川 清仁様	10,000円	鈴木 厚子様	3,000円
赤坂 康子様	5,000円	佐藤 倫子様	6,000円	泉田 裕樹様	3,000円
河野 智枝子様	5,000円	田屋 テウ様	3,000円	小野 あさよ様	10,000円
一條 敬子様	3,000円	朝倉 和子様	3,000円	坂本 良子様	3,000円
村上 達夫様	3,000円	長島 展子様	3,000円	佐熊 晋様	5,000円
西村 紀子様	5,000円	米倉 圭一郎様	3,000円	川又 正人様	3,000円
吉田 郁彦様	6,000円	桐 生 隆様	3,000円	千葉 久四郎様	3,000円
中村 康夫様	3,000円	甲木茂也・葉子様	3,000円	武田ひとみ様	3,000円
桜井 政太郎様	3,000円	遠藤 五郎様	10,000円	高井 紀栄様	3,000円
内田 修吉様	5,000円	佐々木 セヤ様	5,000円	瀧本 慶子様	3,000円
三浦 洋一郎様	3,000円	狩野 敦様	10,000円	千葉 洋子様	3,000円
秋山 信勝様	3,000円	藤沢 勇・良子大様	10,000円	工藤 智子様	6,000円
上路 守様	10,000円	中島 千恵様	3,000円	大橋 絹子様	3,000円
中屋 重直様	3,000円	下屋 敷ミキ様	10,000円	佐藤 晴久様	3,000円
高橋 ひかる様	5,000円	伊勢 志保様	3,000円	水野 昌宣様	20,000円
阿部 和平様	3,000円	中屋 敷 広子様	3,000円	林 邦 雄様	3,000円
立花 クニ子様	3,000円	斉藤 茂登子様	3,000円	柏 紀 子様	3,000円
長岡 さつ子様	5,000円	吉川 敏仁様	3,000円	吉川 憲子様	3,000円
日野 美穂子様	3,000円	崎山 節郎様	10,000円	伊東 宗行様	3,000円
野村 暢郎様	5,000円	寺岡 朋博様	3,000円	大澤 珪子様	3,000円
大塚 義博様	3,000円	大井 清文様	10,000円	大澤 匡史様	6,000円
鈴木 民子様	3,000円	家子 寿様	3,000円	吉田 洋治様	3,000円
千葉 悟郎様	3,000円	吉田 田鶴子様	6,000円	渋谷 キエ様	3,000円
佐藤 ヨシノ様	3,000円	今川 好子様	3,000円	ふれあい在宅 マッサージ盛岡様	6,000円

○ご寄付

大森みや子様 1,000円 一戸陽子様 7,500円 吉田田鶴子様 10,000円
 ギフトアトリエ 15,158円 みちのくコカコーラボトリング 2,315円
 ヨガ同好会 15,350円 (6.7月分)

この機関紙は「財」岩手福祉基金の助成により作成しています

☆ 電動車椅子サッカーに参加ください。

練習場所:岩手県勤労身体障害者体育館(青山4-12-31 TEL019-645-2187)
 今後の予定はホームページで確認してくださいね。
 連絡先:PFC盛岡事務局 E-mail:e.yullnx@gmail.com 事務局長 遠藤豊
 ホームページ <http://www33.atwiki.jp/pfc-morioka/> TEL 090-5355-7926
 —電動車いすのおかげで僕たちもサッカーを楽しんでいます。—

☆ 車いすダンス練習予定 8月から ふれあいランド岩手体育館にもどります

○8月11日(木)・18日(木)・25日(木) 10時~15時 ふれあいランド体育館
 ○9月8日(木)・15日(木)・22日(木)・29日 10時~15時 ふれあいランド体育館

☆ 合唱練習予定 ふれあいコールはふれあいランド音楽室。

ふれあい・コール
 ○8月6日(土) 13時00分~15時30分 ふれあいランド 音楽室
 ○8月27日(土) 10時00分~12時00分 ふれあいランド音楽室
 ○9月17日(土) 13時00分~15時30分 ふれあいランド 音楽室
 ほのぼの・コール
 ○8月8日(月)・29日(月) 10時30分~12時 ほのぼのホーム—音楽室
 ○9月26日(月) 10時30分~12時 ほのぼのホーム—音楽室
 コール・ひまわり
 ○8月28日(日) 13時30分~15時30分 まなび学園音楽室
 9月は花巻祭りのために練習は休みます。

☆ ヨガ同好会予定 8月まで たろっこ館で活動予定です。9月からランドです。

○8月6日(土)・20(土) 10時30分~12時 たろっこ館
 ○9月10日(土)・17日(土)・24日(土) 10時30分~12時 ふれあいランド音楽室
 たろっこ館には大変お世話になりました。ありがとうございました。

☆ アクセス(通院等送迎サポート)利用状況 (5月1日~7月30日)-249回

沿岸部の被災者の多くみなさんもようやく通院治療が順調になりほっとしております。
 度々余震があり送迎ボランティアさんたちもガソリン補給の苦い思い出が頭をよぎります。
 日々ご油断なくおすごしください。

盛夏の候からぼやぼやしているうちに残暑の候になりました。皆様いかがおすごしでしょうか。
 ここふれあいランド岩手は、7月21日から通常の利用を再開しました。そして大震災の復興を願い、9月4日(日)は「ふれあいランド祭」の予定です。難病連の合唱団も参加予定です。今年は県南支部が出来ましたので難病連の美術作品展は10月下旬に奥州市のメイプル—市民活動支援センターで開催予定です。皆様からの作品を楽しみにお待ちしております。
 (23年8月 矢羽々・根田)

編集者 岩手県難病・疾病団体連絡協議会
 岩手県難病相談・支援センター
 〒020-0831 盛岡市三本柳8-1-3
 Tel(019-614-0711)
 発行所 東北障害者団体定期刊行物協会
 022-0907 宮城県仙台市青葉区高松1-4-10
 頒価 100円